

4 ラウンド法

段階	活動目標	活動内容
1 現状把握	どんな危険が、潜んでいるか	○どのような危険が潜んでいるか、問題点を指摘させる。 ○問題点の指摘は自由に行わせ、他のメンバーの指摘内容を批判するようなことは避ける。
2 本質追究	これが、危険のポイントだ	○指摘内容が一通り出揃ったところで、その問題点の原因などについてメンバー間で検討させ、問題点を整理する。
3 対策樹立	あなたなら、どうする	○整理した問題点について、改善策、解決策などをメンバーにあげさせる。
4 目標設定	私たちは、こうする	○あがった解決策などをメンバー間で討議、合意の上、まとめさせる。 ○合意結果は、掲示したり、ミーティングなどで情報交換したりして、メンバー間の共通認識として情報を共有し、事前の危険回避を図る。 ○このような活動を定期的に行ううちに、日常生活をただ過ごすのではなく、常に、何か危険は潜んでいないかと各自に考える習慣を身につけさせることも期待できる。